



山 行 報 告 書

山 名： 上州武尊山 2158m (群馬県川場村、みなかみ町)

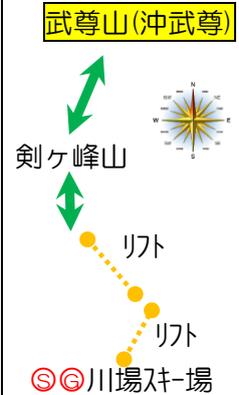
入山日：平成 29年1月28日 (土) 日帰り メンバー：岩田、齊藤 報告者：岩田



武尊山(沖武尊)



剣ヶ峰山

1月28日(土)
曇りのち晴れ

【車】5:15 岩槻 IC⇒東北道・北関東道・関越道⇒7:45 沼田 IC⇒8:15 川場スキー場

8:53 ③リフト乗車 H=1300m→9:15 リフト終点 1850m 9:30 出発→10:10 剣ヶ峰山
△2020m→12:06~25 武尊山(沖武尊) △2158m→13:33 剣ヶ峰山 △2020m
→13:53 リフト終点着 1850m 14:08 リフト乗車→14:30 ③リフト下車 1300m

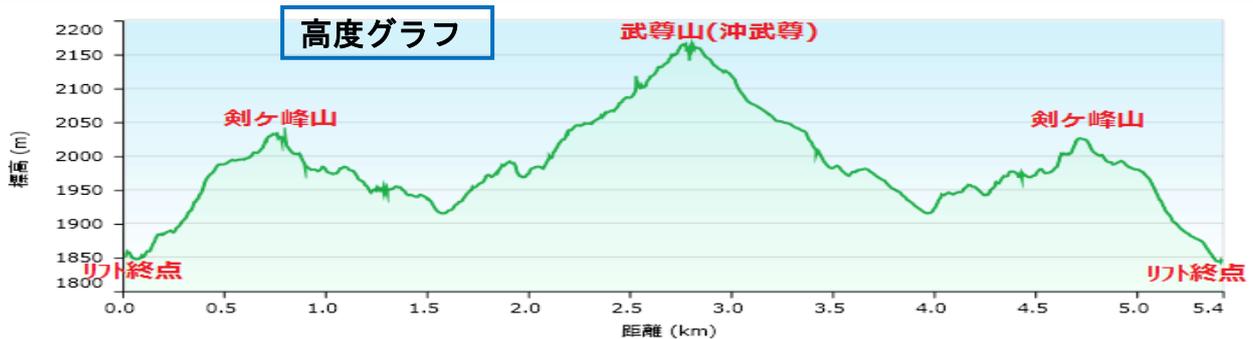
総行動時間： 4時間23分 総歩行距離：5.4 km

【車】14:55 川場スキー場⇒沼田 IC⇒赤城高原SA⇒関越道・北関東道・東北道⇒
17:45 岩槻 IC

共同装備：ツェルト、ロープ(20m)、スノーバー、トランシーバーID-51、GPS550TC

個人装備：ヘッドランプ、地図、コンパス、アイゼン(12本爪)、ピッケル、わかん、ストック、セル
フビレイセット(スリング、カラビナ)目出帽、オーバークラブ、防寒衣、ゴーグル、テルモス

個人食：行動食、非常食 特記：リフト4回券 1800円、リフト運行時間 8:00~16:00



感想： リフトの終点でアイゼンをつけ出発した。積雪は2メートルぐらいか。心配していたが、数組の登山者がすでに先行リフトレースはあり順調に進んだ。途中、剣ヶ峰山の上り下りは急坂で注意が必要だ。この剣ヶ峰山はピラミッドのように尖っている。稜線は風が強い。武尊山山頂手前は、夏道は右側に回り込んで登るが、冬ルートは左から稜線に登る。山頂に着いたときはガスが出ていたが、天気予報通りやがて晴れてきた。

下山は樹氷を眺めながら歩く余裕も出てきた。遠く富士山もずっと展望することができた。再び難所の剣ヶ峰山を無事乗り越し安堵し、しばらくしてスキーリフト終点に着いた。多くの若者がスノーボードを楽しんでいた。

以上